

平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

実施年月日(曜)	平成 29 年 10月 19日 (金)						
授業時間(時限)	13 時 45 分～ 14 時 40分 (5 時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	2年文系生物基礎二講座						
授業者名	丸山 晃実						
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 初任研・中堅研・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他 () (○をつける)						
授業公開対象者	校内外問わず参観を希望する方						
授業参観者数	校内		校外			その他 ()	合計 人
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	10人	人	人	人	人	1	
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	各種関係機関に初任研・研究授業の依頼状を送付した。 授業においては、グループワークを用いて生徒の活動が充実するよう配慮した。						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	14 時 50 分 ～ 15 時 45 分 参加者 教学指導課指導主事, 校長, 全日制教頭, 理科主任, 指導教諭 計5名 ・グループワークの際に用いた発問がよく生徒の活動が充実していた。 グループワークで出ていた考えや意見を全体の場に引き出すことができるとさらに良かった。KJ法を用いることができたのではないかな。 ・問題に対して考える時間や意見を交換する時間が長すぎた。時間の使い方に配慮できると良かった。 ・内容を学ぶ場面では、淡々としており画像や図を用いて説明することが必要だった。						
成果と課題	導入部分のグループワークでは、答えのない発問をすることで生徒が考える、意見を出し合う場面が作れた点は良かったと思う。生徒の想定外の答えに上手い切り返しができなかったことが反省点である。また、教科書の本題を扱う際に授業が淡々としないう工夫しなければならない。今後も生物と生活を結びつけた授業が行えるよう教材研究に励みたい。						